

資料4-2(1) CO2吸収量算定表（地位級1、佐治地域）

二酸化炭素吸収量(年)

スギ（日野、八頭）

地位

1

$$\text{二酸化炭素吸収量} = \text{幹成長量} \times \text{拡大係数} \times \text{容積密度} \times \text{炭素含有率} \times \text{二酸化炭素換算係数}$$

$$\text{※幹成長量} = (\text{後蓄積量} - \text{前蓄積量}) \div \text{成長期間(年)}$$

林齢	前蓄積量		後蓄積量		成長期間(年)	幹成長量 (1年間)	拡大係数(BEF*(1+R))			容積密度	炭素含有率	炭素蓄積量 (C ^t /ha)	二酸化炭素換算係数	二酸化炭素吸収量 (CO ² _t /ha/年)
	林齢	蓄積量	林齢	蓄積量			バイオマス拡大係数(BEF)	地上部に対する地下部の比率(R)						
22 ~ 26	21	268.5	26	351.3	5	16.56	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	4	44/12	14.67
27 ~ 33	26	351.3	33	459.9	7	15.51	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	3.75	44/12	13.75
34 ~ 43	33	459.9	43	596.9	10	13.70	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	3.31	44/12	12.14
44 ~ 59	43	596.9	59	771.9	16	10.94	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	2.64	44/12	9.68

※蓄積量は、資料4-1鳥取県スギ収穫予想表(八頭、日野計画区)p121による。

※植栽本数は、当該地域の標準である3000本/haを採用(資料4-4鳥取市森林整備計画p11)。

資料4-2(2) CO2吸収量算定表（地位級2、佐治地域）

二酸化炭素吸収量(年)

スギ（日野、八頭） 地位 2

二酸化炭素吸収量 = 幹成長量 × 拡大係数 × 容積密度 × 炭素含有率 × 二酸化炭素換算係数
 ※幹成長量 = (後蓄積量 - 前蓄積量) ÷ 成長期間(年)

林齢	前蓄積量		後蓄積量		成長期間(年)	幹成長量 (1年間)	拡大係数(BEF*(1+R))			容積密度	炭素含有率	炭素蓄積量 (C ^t /ha)	二酸化炭素換算係数	二酸化炭素吸収量 (CO ₂ ^t /ha/年)
	林齢	蓄積量	林齢	蓄積量			バイオマス拡大係数(BEF)	地上部に対する地下部の比率(R)						
20 ~ 23	19	201.3	23	259.3	4	14.50	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	3.51	44/12	12.87
24 ~ 29	23	259.3	29	342.5	6	13.87	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	3.35	44/12	12.28
30 ~ 37	29	342.5	37	444.1	8	12.70	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	3.07	44/12	11.26
38 ~ 49	37	444.1	49	574.0	12	10.83	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	2.62	44/12	9.61
50 ~ 69	49	574.0	69	735.4	20	8.07	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	1.95	44/12	7.15

※蓄積量は、資料4-1鳥取県スギ収穫予想表(八頭、日野計画区)p121による。
 ※植栽本数は、当該地域の標準である3000本/haを採用(資料4-4鳥取市森林整備計画p11)。

資料4-2(3) CO2吸収量算定表 (地位級3、佐治地域)

二酸化炭素吸収量(年)

スギ (日野、八頭)

地位

3

二酸化炭素吸収量 = 幹成長量 × 拡大係数 × 容積密度 × 炭素含有率 × 二酸化炭素換算係数

※幹成長量 = (後蓄積量 - 前蓄積量) ÷ 成長期間(年)

林齢	前蓄積量		後蓄積量		成長期間(年)	幹成長量 (1年間)	拡大係数(BEF*(1+R))			容積密度	炭素含有率	炭素蓄積量 (C ^t /ha)	二酸化炭素換算係数	二酸化炭素吸収量 (CO ² _t /ha/年)
	林齢	蓄積量	林齢	蓄積量			バイオマス拡大係数(BEF)	地上部に対する地下部の比率(R)						
22 ~ 26	21	193.9	26	253.8	5	11.98	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	2.9	44/12	10.63
27 ~ 33	26	253.8	33	332.2	7	11.20	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	2.71	44/12	9.94
34 ~ 43	33	332.2	43	431.2	10	9.90	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	2.39	44/12	8.76
44 ~ 59	43	431.2	59	557.6	16	7.90	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	1.91	44/12	7.00

※蓄積量は、資料4-1鳥取県スギ収穫予想表(八頭、日野計画区)p121による。

※植栽本数は、当該地域の標準である3000本/haを採用(資料4-4鳥取市森林整備計画p11)。

資料4-2(4) CO2吸収量算定表（地位級4、佐治地域）

二酸化炭素吸収量(年)

スギ（日野、八頭）

地位

4

二酸化炭素吸収量 = 幹成長量 × 拡大係数 × 容積密度 × 炭素含有率 × 二酸化炭素換算係数

※幹成長量 = (後蓄積量 - 前蓄積量) ÷ 成長期間(年)

林齢	前蓄積量		後蓄積量		成長期間(年)	幹成長量 (1年間)	拡大係数(BEF*(1+R))			容積密度	炭素含有率	炭素蓄積量 (C ^t /ha)	二酸化炭素換算係数	二酸化炭素吸収量 (CO ₂ ^t /ha/年)
	林齢	蓄積量	林齢	蓄積量			バイオマス拡大係数(BEF)	地上部に対する地下部の比率(R)						
25 ~ 30	24	188.9	30	245.8	6	9.48	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	2.29	44/12	8.40
31 ~ 38	30	245.8	38	314.9	8	8.64	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	2.09	44/12	7.66
39 ~ 50	38	314.9	50	403.1	12	7.35	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	1.78	44/12	6.53
51 ~ 71	50	403.1	71	516.8	21	5.41	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	1.31	44/12	4.80

※蓄積量は、資料4-1鳥取県スギ収穫予想表(八頭、日野計画区)p121による。

※植栽本数は、当該地域の標準である3000本/haを採用(資料4-4鳥取市森林整備計画p11)。

資料4-2(5) CO2吸収量算定表(地位級5、佐治地域)

二酸化炭素吸収量(年)

スギ (日野、八頭) 地位 5

二酸化炭素吸収量 = 幹成長量 × 拡大係数 × 容積密度 × 炭素含有率 × 二酸化炭素換算係数
 ※幹成長量 = (後蓄積量 - 前蓄積量) ÷ 成長期間(年)

林齢	前蓄積量		後蓄積量		成長期間(年)	幹成長量 (1年間)	拡大係数(BEF*(1+R))			容積密度	炭素含有率	炭素蓄積量 (C ^t /ha)	二酸化炭素換算係数	二酸化炭素吸収量 (CO ² t ⁿ /ha/年)
	林齢	蓄積量	林齢	蓄積量			バイオマス拡大係数(BEF)	地上部に対する地下部の比率(R)						
31 ~ 38	30	195.0	38	249.8	8	6.85	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	1.66	44/12	6.09
39 ~ 50	38	249.8	50	319.8	12	5.83	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	1.41	44/12	5.17
51 ~ 71	50	319.8	71	410.0	21	4.30	1.54	1.23	0.25	0.314	0.5	1.04	44/12	3.81

※蓄積量は、資料4-1鳥取県スギ収穫予想表(八頭、日野計画区)p121による。
 ※植栽本数は、当該地域の標準である3000本/haを採用(資料4-4鳥取市森林整備計画p11)。